

## 平成30年1月 斐伊川水系水質情報

平成30年1月(宍道湖:16日・中海:15日採水)				単位:mg/l(Chl-a: μg/l)						
項目	層	S-3(宍道湖湖心)		N-6(中海湖心)			米子湾中央部			
COD	全層	3.5	△ やや低い	2.5	○ 良好	2.7	○ 良好	良好		
全窒素	上層	0.54	△ 平年並み	0.44	△ 平年並み	0.46	△ 平年並み	平年並み		
全リン	上層	0.030	○ 良好(平年並み)	0.025	○ 良好(平年並み)	0.028	○ 良好	良好		
Chl-a	上層	15	△ 平年並み	6.2	△ 平年並み	3.7	△ 平年並み	平年並み		
塩化物イオン	上層	1,840	△ 平年並み	7,980	△ 平年並み	10,000	△ 平年並み	平年並み		
	下層	2,010	△ 平年並み	12,200	◎ かなり低い	11,700	△ 平年並み	平年並み		
溶存酸素	上層	13.6	やや高い	11.7	やや高い	11.1	平年並み	平年並み		
	下層	13.3	やや高い	10.4	かなり高い	10.4	平年並み	平年並み		

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
COD	全層	3.1	横ばい	2.8	横ばい	4.9	下降
全窒素	上層	0.49	横ばい	0.33	上昇	0.43	横ばい
全リン	上層	0.026	横ばい	0.030	横ばい	0.037	横ばい

宍道湖の透明度は1.6mから1.7mと横ばいで、良好。中海の透明度は2.0mから2.9mに上昇し、良好。米子湾の透明度は1.8mから2.5mに上昇し、良好。

### 【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

#### 1. 水質値について

平均値+標準偏差値の3倍	★	<非常に高い>
平均値+標準偏差値の2倍	☆	<かなり高い>
平均値+標準偏差値	×	<やや高い>
10年間平均値	△	<平年並み>
平均値-標準偏差値		ただし、環境基準値以下の場合<良好>とする。
平均値-標準偏差値の2倍	○	<良好> ただし、環境基準値を下回らない場合は△で<やや低い>とする。 <やや低い> (塩化物イオン)
平均値-標準偏差値の3倍	◎	<かなり良好> <かなり低い> (塩化物イオン)

#### 2. 水質変化について

前月値±標準偏差値以上、以下の変化…… 上昇、下降

注) 平均値±標準偏差値 …… 全体のおよそ 68.2%

前月値±標準偏差値の1/2以上、以下の変化… やや上昇、やや下降、横ばい

平均値±標準偏差値の2倍… 全体のおよそ 95.5%

前月値±標準偏差値の1/2以内の変化… 横ばい

平均値±標準偏差値の3倍… 全体のおよそ 99.7%